

平成 28 年 7 月

## クラーク記念国際高等学校をめぐる今回の報道について

向暑の候、生徒・保護者及び関係者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度は、サポート校である四谷インターナショナルスクール並びに本校をめぐる報道に関して、大変お騒がせすることとなり、皆様にご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

平成 28 年 4 月に今回の問題が発覚した後、本校では速やかに本件についての事実確認や原因究明を行い、既に改善を行っておりますことをご報告いたします。

本件は、本校のサポート校に対する厳しさを欠いたことが問題の一因であったことから、今後も再発防止に向けて所轄官庁のご指導に従って、真摯に対応してまいる所存です。

本校の生徒たちが、夢に向かって未来に羽ばたいていける教育の場を、クラークとして提供していくという私どもの信念は決して変わらず揺らぐことはありません。

今後も、これまで以上に全教職員が一丸となって、生徒一人ひとりの「夢・挑戦・達成」を支援し、すべての生徒を卒業そして希望進路まで導くことが出来るよう全力を尽くす所存ですので、これまでと変わらぬご支援・ご理解の程何卒よろしくお願い申し上げます。

クラーク記念国際高等学校

校長 三浦 雄一郎